

キャラクター名
不知火恋華 (しらぬい・れんか)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス サラマンダー		ワークス	生徒会長役員A	カヴァー	生徒会役員
	オプショナル		年齢	16	性別	女性
覚醒	感染	衝動	自傷	初期侵食率	34	%
出自	天涯孤独	経験	心の傷	邂逅	貸し	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	1	0			4	行動値	1
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	1		0	1		2	戦闘移動	11
社会	2		0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	4		調達	4	
運転:二足歩行ロボット	6		芸術:			知識:			情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:アカデミア	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
モーフィングカーII	運転	4r+6		12		装甲12 侵蝕100未満で使用
モーフィングロボ	運転	4r+6		15		装甲18 侵蝕100以上に使用
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
モーフィングカーII		12		-2	赤い塗装を施した、高級外車(自己改造品)
モーフィングロボ		18		-3	赤い塗装が目まぶしい、全長3mの人型ロボット
		合計装甲:	30	合計回避:	0

所持品	
思い出の一品	
コネ:情報収集チーム	
Aランク:スペシャリスト	
保健室利用許可証	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
起源種	P 有為	N 疎外感		
ジョン・ドゥ(PU)	P 尊敬	N 恥辱		
クリス・ブラッフォード(GR)	P 幸福感	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヴィーグルモーフィング	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: Lvに応じたヴィーグルを作成し、搭乗できる								
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 飛行状態で戦闘移動。距離+[Lv*2]								
巨匠の記憶	5	2	メジャー					
効果: 運転、芸術、知識、情報のダイス+Lv個								
コンセ:モルフェウス	2	2	メジャー					
効果: C値-Lv(7まで)								
クリスタライズ	3	4	メジャー			対決	100↑	
効果: シナリオ3回。装甲貫通&[功+Lv*3]付与								
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ダメージロール直前に、カバーリングを行う								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ガードの際、ガード値+[Lv*5]								
不壊の城壁	4	5(6)	オート	至近	範囲選択	自動	100↑	
効果: シナリオ1回。算出されたダメージ-[Lv*10]								
ウォーキングクローゼット	1		メジャー	至近	単体	自動		
効果: 単体の衣装を自由に変更する								
熱感知感覚	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 熱を視覚として知覚するエフェクト								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

[自信満々の男口調][FHの魔の手からアカデミアや級友らを守りたいと考えている][体力がない][]

中等部から在籍しているAランクオーヴァード。起源種と呼ばれるレナゲイドウィルスの感染した稀有な少女。幼少期からUGNによる実験や訓練を受けていたが、精神が崩壊寸前になるほどの負荷をかけてしまい、慰安と保護のため、記憶処理を施したうえでアカデミアに送り出された。誰かを守ることを生きがいとし、能力もそれらに特化している。昔は一人で抱え込み、トラブルを起こすことが多かったが、友人や新しい仲間のおかげで人を頼ることを覚えた。それからは暴走がなくなっただけで、Rファイトでの一件以来、自分はまだまだだと思ひ、特訓に励んでいる。高等部にながって、FHの起こした事件を何度か目の当たりにしてしまったので、消滅しかかっていた庇護の精神が再燃し始めているらしい。とはいえ、もう一人だけで戦うことはしないはずだ。

クリス・ブラッフォード ●幸福感
→長い付き合いの親友。不知火が落ち着き始めてから、軽口や冗談を言い合う回数が増えた。

土浦菜南 ●庇護
→クラスメイト。彼女が本格的にオーヴァード理解者になりつつあることをうれしく思っている

小切間刀祢 ●侮蔑
→クラスメイト。Rファイトの一件から彼の強さは伝わった……が、クリスへの反応が薄い気がするので侮蔑

沢渡克己 ●感服
→クラスメイト。Rファイトで見せた冷静な対応に深く感心したのだが、カミーユ関連でいろいろと不安になる。

静原多々良 ●猜疑心
→クラスメイト。水と油ほどではないが、考え方に大きな違いがある気がしてきた。

ジョン・ドゥ ●信頼
→クラスメイト。迷走していた自分を軌道修正してくれた恩人。Rファイトの一件でようやく彼が会長の命で働いていることを知った。

カミーユ・マルシェ ●感服
→友人。自身に一切反応させずに致命傷を与えたことに対し感服する一方、女性らしくあろうとする彼女に姿を多少の不安がある(焦燥による暴走とか)